

受 験 番 号					

氏 名	

2018(平成30)年度
放送大学大学院修士課程
文化科学研究科 文化科学専攻
生活健康科学プログラム
筆記試験問題

試験日：2017(平成29)年10月7日(土)

試験時間：9時30分～11時30分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」、「解答用紙5枚」及び「下書き用紙5枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題(3頁)の順に綴じられています。試験問題冊子を綴じているホッチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。試験問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙は、「大問題(試験問題冊子に第1問、第2問…と表示されています。)」ごとに使用し、解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号並びに「大問題」番号及び「大問題」ごとに何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
小問題及び選択問題を解答する際の番号の記入箇所は、解答用紙のマス目の外としてください。
7. 解答用紙1枚につき、800字まで記入することができます。解答用紙5枚のうち、生活健康科学プログラムは2枚以内で解答してください。指定された字数を超えないよう、注意して解答してください。
8. 試験問題冊子及び解答用紙を持ち帰ってはいけません。
9. 試験問題冊子は試験終了後に回収します。試験問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、試験問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム筆記試験問題

次の各問に答えなさい。

ただし、第1問については全員が解答し、第2問については、(1)～(3)のいずれか1つを選択して解答しなさい。

なお、解答用紙は、それぞれの間ごとに別途使用し、解答用紙の所定欄に問題番号を必ず記入すること。

第1問

以下の英文を読み、設問(1)～(4)に答えなさい。記入にあたっては、(1)～(4)の番号を必ず記入しなさい。

(a)If you are like me, you probably don't think a whole lot about the air you breathe unless, for some reason, it smells bad. However, our air is quite special. It contains 21% oxygen, and ours is the only world we know of (at least so far) with such elevated amounts. This is good for us because we are large animals and we need lots of oxygen to live. (b)So also do our furry friends, cats and dogs, as well as the cows, chickens, sheep, pigs, and other animals on which we base much of our diet. Oxygen burns the fuel that heats our homes, and allows the warm glow of a campfire on a crisp autumn evening. In short, oxygen is a signature feature of Earth; the high levels in our atmosphere define the outlines of our existence, as they also generally define the nature of animal life on Earth.

Given the importance of Earth's oxygen, we might contemplate a series of questions. So, X Why are the levels so high? What controls the atmospheric concentrations of this important gas? (c)We might further wonder if oxygen concentrations have always been so high and if not, how they have changed through time, and if so, why. Finally, given the importance of oxygen to the present biosphere, is there any indication that the history of atmospheric oxygen levels could be coupled in any way to the history of biological evolution on Earth?

出典：Donald E. Canfield “Oxygen: a four billion years history” by Princeton University Press (2014)より。

- (1) 下線部(a)で示した英文を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部(b)で示した英文を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部(c)で示した英文を日本語に訳しなさい。
- (4) X は文章 (疑問文) で、日本語では「例えば、このすべての酸素はどこから来たのだろうか?」と訳されます。以下のすべての単語を用いて、もとの英文を完成しなさい。

all, come, does, example, for, from, oxygen, this, where

第2問

次の(1)～(3)のなかから一つを選択し、その番号を記し、指定の字数以内で答えなさい。

(1) (生活領域)

次の問A,Bのうち、どちらかひとつを選んで答えなさい(解答用紙には選択した問の記号を記すこと)。

問A 家族とは何か、説明しなさい。さらに、日本の今日の家族の現状と問題点について述べ、あなたの見解を論じなさい。(800字以内)

問B リスクコミュニケーションにおいては、当該リスクがどの程度の大きさであるかを具体的なデータを用いて説明することが一般的であるが、その際、リスクを客観的にとらえるため、他の数値と比較しながらデータを提示することがしばしば行われる。リスク比較によりリスクを説明することの有効性と注意点について、具体的な例を示しながら述べなさい。(800字以内)

(2) (健康領域)

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、わが国の健康医療制度上の課題を1つ特定し、その対策を書きなさい。(800字以内)

(3) (福祉領域)

障害を理由とする差別を類型化するとともに、類型ごとの具体例を挙げなさい。さらに、具体例を踏まえつつ、日本における障害者差別禁止政策の課題を論じなさい。(800字以内)